

役員会議事録（第269回）

日 時：平成22年3月31日（水） 13時30分～14時05分

場 所：役員会議室

出席者：藤井克己 学長、齋藤徳美 理事（総務・地域連携担当）、高塚龍之 理事（学術・教員 組織担当）、玉 真之介 理事（教育・学生担当）、倉田 裕 理事（財務・労務担当）

陪席者：大野眞男 副学長（評価・国際交流・附属学校担当）
平 連合農学研究科長

議 題

1. 岩手大学大学院連合農学研究科学生について

学長から、岩手大学大学院連合農学研究科学生が逮捕されたことについて資料1に基づき提案があった。次いで、学務部長から逮捕された経緯等について説明があり、意見交換を行った。

平成22年3月23日付で岩手大学の修了式を終えており、3月31日までの間の学籍があるか否かについて議論した。学籍についての規則は特になく、関連する事項として学則第31、32条掲載の学年、学期の表記であり、今回の事例の取扱いについて文部科学省へ照会することとした。

学位規則第21条に記載されている学位授与の取消しについては、今回の事例では該当しないことが確認された。

また、他大学の事例は特にないことが紹介され、今回逮捕された学生の配属大学である弘前大学の見解は、特に処分を考えていない旨の報告があった。

以上の意見を踏まえ、審議の結果、対応案のとおり既に修了式を終えていることもあり、司直の手に委ね処分しないこととした。

なお、連合農学研究科入学式オリエンテーション時に、新入生に対し注意喚起することとした。

2. その他

なし

報 告

1. 岩手大学懲戒審査委員会報告について

倉田理事から、岩手大学懲戒審査委員会審議結果について資料2に基づき報告があり、昨日学長から口頭による厳重注意を行った旨の報告があった。

2. その他

なし